



「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年7月7日 文責：校長 森川 稔



学びの様子はいかがですか？

早いもので、1学期も残すところ2週間あまりとなりました。各学年、学級とも学習面で学期末のまとめに入っています。それぞれの教室でも指導を続けていますが、夏休みを前にお子さんの学習の様子、特に家庭学習の様子はいかがでしょうか？

発達段階にもよりますが、家庭学習は学校での学習の復習、反復練習という意味でとても大切です。特に小学生の段階においては、繰り返して取り組む、もっと進んで考えると、今日の学習をもとに明日以降の学習について考える（予習する）ことも大切な学びとなります。

各ご家庭のお考えもあるかと思いますが、学校と家庭との学習がリンクしてこそお子さんの本当の力になると考えています。たとえば文字の学習においては、「知らない言葉は読めるようにならない」「読めない漢字は書けるようにならない」と言われます。その基本的なことを教えるのが学校の授業です。先生方は一人一人のお子さんに合わせて、「できた!」「わかった!」という達成感、成就感を味わわせ、豊かな学力を身につけてほしいと一生懸命に取り組んでいます。

そこで、残り少ない1学期の学習が充実したものとなり、楽しい夏休みに入り、2学期に新たな気持ちでがんばれるよう、あらためて以下の項目についてご家庭でご確認いただけると大変ありがたいです。



- お子さんのノート、筆箱の中身は、年度当初にお示した学習のきまりに沿った物になっていますか？
- 学校の配付物はしっかりお手元に届いていますか？
- 学年にかかわらず連絡帳や通信等には目を通していただき、ご家庭でもチェックをしていますか？
- 家庭学習の内容について、ご確認いただいていますか？

いろいろな事情もあるかと思いますが。体調やご家庭の都合などやむを得ない場合は別として、家庭での学習については、「自分だけじゃない」「しなくてもいいか」といった考えが一番残念であることを話しています。

お仕事等、ご多用なことは承知しておりますが、すべてのお子さんに豊かな学力を身につけさせ、健やかな成長のためにあらためてご協力をお願いします。



平和について考える

今年は戦後80年になります。先日の学校支援会議「東っ子かたろう会」でも、参加された委員さんから、田平東小での平和教育について質問をいただきました。

本校は、8月9日の平和集会に向けて各学年で平和について学ぶ機会を設定しています。校舎内には戦争や原爆の様子のパネル展を行っており、発達段階に応じて実際に写真を見ながら戦争の悲惨さと同時に平和の大切さについて考えています。

また、平和への思いを込めた千羽鶴を縦割り班で分担し、高学年が中・低学年に教えながら一羽一羽心を込めて折っています。みんなで折った千羽鶴は、9月の修学旅行の際に代表で奉納します。

平和学習はこの時期に特化したものではありません。先日の「東っ子の命を見つめる教育週間」の講話の中でも、簡単に「死」を言葉にしたり、友達をつらく悲しい思いにさせるような言葉や行動をしたりして



ていないか、ということをお話しました。平和の原点は、身近にいる友達と仲良くすることです。これから学習を進めていく中で、「戦争」「原爆」「平和」という言葉だけでなく、私たちが日頃から意識していくことの大切さを話し続けていきます。

水泳学習、充実しています！

梅雨明けとともに、本格的な夏の到来を楽しみにしていますが、同時に熱中症等の心配もあります。保健だより等でもお知らせしていますが、学校現場では、養護教諭を中心に、定期的に黒球式熱中症指数測定器を使って気温などと共に「暑さ指数



(WBGT)」の数値を測定し、屋外での活動について判断し校内放送で周知しています。残念なことに先週一週間は昼休みの外遊びは一日もできませんでした。「今日は天気はいいから外で元気よく遊びましょう！」っとよく言われていた時代から「今日は天気がいいから室内で過ごしましょう」という時代になりつつあり、外で遊べない子たちはかわいそうな気もしますが、この指数や判断は子どもたちの命にも関わる大切な措置です。同時に空調の効いた教室での過ごし方、図書室の利用など室内での楽しい過ごし方について考える機会にもしていきたいと思えます。

水泳の学習においても陸上と比較すると若干リスクは減りますが、水温や自ら上がった後の暑熱環境によっては同様の症状も起こりやすいと言われています。適宜休憩をとったりこまめに水分を取らせたりしながら子どもたちの健康状態を観察し、学習を行っています。学習の時数も残り少なくなってきましたが、水慣れや泳力の向上を実感できている子も増えてきました。



田平東小HPはこちらから→

